ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	No.B-1(A203)	調査位置				北　緯	36 ° 58 ' 09.0000 "
発 注 機 関	栃木県日光土木事務所		調査期間	2009-07-09 ～ 2009-07-09		東　経	139 ° 30 ' 27.0000 "
調 査 業 者 名		主任技師	現　場 代 理 人		コ　ア 鑑 定 者	ボーリング責任者	
孔 口 標 高	100.24 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0.00 °
総 掘 進 長	5.10 m	使用機種	試 錐 機		ハンマー落下用具		
			エンジン		ポ ン プ		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	99.44	0.80	0.80		礫混じり粘土 (CH-G)	暗灰			道路築造時の盛土。礫が多く混じる。		
1	98.94	0.50	1.30		強風化砂岩 (Ss)	暗灰			粘土混じり砂礫状コアとなる。		
2					風化砂岩 (Ss)	黒灰			亀裂が多く、岩片状～礫状コアとなる。 3～3.5mは珪質であり白灰色を呈する。		
3											
4											
5	95.14	3.80	5.10								07/09 5.10

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.00	39	11／1		50／11	>50
1.11					
2.00	50／7			50／7	>50
2.07					
3.00	50／9			50／9	>50
3.09					
4.15	50／5			50／5	>50
4.20					
5.00	50			50／10	>50
5.10					

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						07/09